

ベトナムをめざす企業の皆様へ

## 『ベトナムのビジネス環境とリスク管理』

A S E A N 先発国が成長鈍化を見せるなか、昨年ベトナムの実質GDP成長率は6.7%増と、リーマンショック以降で最大の伸びとなっています。

成長の主な要因は、外資企業を中心とした製造業の拡大（対前年10.6%）で、これにともない個人消費も増加（同8.4%）しています。

2016年ベトナムの成長率目標は6.7%。I M F（国際通貨基金）の予測では本年6.3%、来年6.2%の見通しです。

ベトナムはT P P に署名したことで、製造業にとってはA S E A N 域内むけ生産拠点としての魅力が高まり、小売業・サービス業にとっては外資規制の緩和が見込まれます。さらに物価が安定し個人所得が増大していることから、B to C などさまざまなビジネスチャンスも期待されます。

今後も海外展開の適地として大きく注目される一方で、労務管理の難しさ、契約の遅延や不履行、商習慣の違いなど、国内とは大きく異なる事案に苦労されるケースも少なくありません。

今回の講座は、これからベトナムをめざす中小企業を主な対象としています。

講師は長年日系企業のサポートを手掛け、毎月ベトナム各地を訪問している会川 精司 氏です。本講座では現地最新情報に加え、日常業務に直結するリスク対応について、実例を交えながら、講義いただきます。

皆様が任地で直面するであろう案件から「想定外」を少しでもなくし、進出に備えていただけるよう企画いたしました。

（数値はI M F、在ベトナム日本国大使館、経産省通商白書2016より）

講 師 : 株式会社 会川アジアビジネス研究所 代表取締役 会川 精司 氏

プログラム：(予定)

- ・ ベトナムの基礎知識
- ・ 産業構造の特徴と問題点
- ・ 日越関係と日系企業動向（成功例・失敗例）
- ・ 投資法・企業法および会計基準と諸税法
- ・ 従業員の採用と教育、労働法の注意点と対抗策
- ・ さまざまな課題解決の事例と経営管理への提言
- ・ 10年後の展望と経営戦略

日 時 : 平成28年10月27日（木） 10:00~17:00（予定）

場 所 : A I Mビル8階 K I P R Oホール（北九州市小倉北区浅野3-8-1）

定 員 : 50名

受 講 料 : 無料

申込締切 : 10月24日（月）中

申込方法 : 次葉にご記入の上、F A Xにて申し込み（定員に達している場合のみご連絡します）

お問合先 : （公社）北九州貿易協会 TEL 093-541-1969 FAX 093-522-5120

主 催 : （公社）北九州貿易協会

共 催 : 北九州市、ジェトロ北九州、北九州商工会議所、  
一般財団法人 山口県国際総合センター、ジェトロ山口

## 講師略歴 ◇ 会川 精司 氏

- 1972年 日商岩井（現・双日）入社。
- 1998年～2003年 ベトナムのホーチミン・ブンタウ・ダナン市3店の駐在員事務所長を兼務。  
主に日系企業の進出・経営支援とベトナム民間中小企業の育成を特命事項として活動。  
2003年度ホーチミン市日本商工会会長に就任。
- 2004年 株式会社 会川アジアビジネス研究所 設立。  
ホーチミン市内に事務所を開設し、各種団体、地方自治体および民間企業のアドバイザーとして活動を始める。
- 2005年 ホーチミン市人民委員会より民間人初となる「ホーチミン市勲章」を受章。
- 2014年～2016年 経産省支援ジェトロ事務局「中小企業海外進出支援事業」専門家



◎著書「ベトナム進出完全ガイド ～ベトナム最新事情と投資貿易実務」改訂版（2011年 カナリア書房刊）  
◎全国の各種団体・公共機関・企業などで講演多数

## 『ベトナムのビジネス環境とリスク管理』 受講申込書

（公社）北九州貿易協会 宛 FAX：093-522-5120

会社名			
所在地	〒 -		
申し込み ご担当者	部署・役職名	TEL	
	フリガナ ご氏名	FAX	
E-Mail	@		
	参加者名（フリガナ）	部 署 名	役 職 名
1.			
2.			
3.			

参加申込書記載の情報につきましては、当講座の受講者整理のために使用するほか、場合によっては、当協会が開催するセミナー等のご案内やアンケートの実施に使用させていただくことがあります。予めご了承ください。お客様の個人情報を厳重に管理しておりますので外部に開示することは一切ございません。